

【授業の概要】

近代文学を中心に、作者の生涯と関連させながら作品の内容理解を深める。また、文学作品をさまざまな角度から読み直し、文学に対する興味および新たな視点を喚起する。

【授業要旨】

回数	題 目	授 業 内 容
1	オリエンテーション	講義の目標、演習問題、他
2	「桜」についての文学を読む①	詩歌編 古典から近代にいたるまでに詠まれた「桜」のイメージをまとめる
3	「桜」についての文学を読む②	小説編 梶井基次郎「櫻の樹の下には」を中心に小説の中の「桜」に託されたイメージを読み取る。
4	「桜」についての文学を読む③	まとめ編 「桜」の象徴するもの、桜に関する多角的な視点をまとめる。
5	文学史	近代日本の文学史を学ぶ。
6	太宰治①	作者の生涯について知る。
7	太宰治②	『走れメロス』『人間失格』を中心にテーマを探る。
8	日本の怪談①	文化としての「怪談」 映画「もののけ姫」などに見られる民話や伝説を分析し、古典的な怪談の世界に触れる。また、民話や怪談の社会及び時代背景を考察する。
9	日本の怪談②	上田秋成「雨月物語」小泉八雲「怪談」などを中心に、古典・近代の怪談から現代都市伝説までの関連性を発見する。
10	民話と文学	民話や神話をもとにしたDVDなどを視聴し、そこに見られる民話や文学的土壌を知る。
11	児童文学	「宮沢賢治」や「赤毛のアン」など、児童文学とそこに見られる美しい世界感に触れる。
12	おとぎ話の世界に触れる	おとぎ話、童話を文学として読む。
13	おとぎ話を考察する	おとぎ話や童話の変遷を、時代、社会背景を通して考える。
14	童話学	おとぎ話、童話を分析し、その教育的意義を考える。
15	まとめ	演習および全体のまとめ

【評価の方法】

毎時の小テスト、提出物、出席・受講状況などの平常点…20%

筆記試験・レポート…80%

【 テキスト 】

プリント配布

『常用漢字ダブルクリア』 尚文出版

【 参考書 】

【 研 究 】

